



くらしに笑顔と安心を

京都福祉サービス協会 東山事務所 たより

発行元

(福)京都福祉サービス協会 東山事務所

東山区松原通大和大路東入2丁目轆轤町

112番地 プレザント京都・東山

電話 075-532-0551

発行者:吉谷直子

編集責任者:山本英樹

今年は、猛暑、大雨や大型の台風が続きましたが、秋の気配も感じられるようになってきました。しかし、自然災害は今後も起こるものとして避難場所や備蓄品の確認や声かけをして相互に意識して、予防や対策をしていきたいと考えています。ご協力等でお願いすることがあると思いますがよろしくお願ひ致します。

(東山事務所長 吉谷 直子)

事務所スタッフ募集（介護人材不足を解消できる取り組み）

東山事務所は、これまでにない介護員の人材不足に悩まされています。介護、生活支援が必要とされている方のお役に立てるよう取り組んできています。しかしながら、ここ数年は介護員が減少傾向にあり、多くのニーズに応えられない状況になっています。少しでも時間が空いている方、関心がある方は、発行元に問い合わせしてもらえば助かります。 助け合ってお仕事ができるようにしていきます。よろしくお願ひします。

下記は資格がない方へ、初任者研修まで無料で受講できる京都福祉サービス協会の独自の研修ルートです。

- ① 京都福祉サービス協会が開催している「京都市支え合い型ヘルプサービス従事者養成研修」を受講します。
- ② 当協会の生活支援センターに応募します。（面接あり）
- ③ 採用後、「介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級研修）」を無料で受講（14回：約3か月）
- ④ 研修終了後、パートヘルパー（介護員）として採用します。（面接あり）

柴田政江様



お二人とも前向きで笑顔が素敵でした。おめでとうござります

長寿のお祝い

100歳

須田 久子様



～ご利用者の声（横顔）～

今回、ご紹介させていただくご利用者は、増田政男様（48歳）です。現在、増田様は一人暮らしをされています。ここに行きつくまでに、いろんな出来事があり今に至っています。

中学校を卒業後、左官業や新聞配達の仕事をした後、18歳で自衛隊に入隊、24歳で除隊されました。その後、引きこもりの生活をすることがありました。実家の母の年金に手をつけて、キャバクラに行ったりしたり、悪友からの誘いで盗みを強要されたり、また他の人に内緒で、借金（貢ぐお金）を返済するためにアルバイトをしたりと、今思えば、先が見えない暮らしをされてきたようです。

現在、通われている「SWING」に所属し、これまでの生き方を語り、笑いに変えていける「力」を身に着けてきました。この夏から「SWING EXPO 親の年金をつかってキャバクラ」というタイトルでこれまでの、活動を振り返る、全国活動されているようです。普段は、お菓子の箱を作成する仕事や、お寺の清掃業務をされている一方で、清掃活動（「ゴミコロリ」と呼んでいる）、児童館での子どもとのふれあい活動もされています。増田様は相手にうまく伝える（ことばにする）のが苦手なので、相手に上手に気持ちを伝えたいくらいっています。そのためにゆっくり話すことを心がけているようです。

自衛隊に入隊していた経験もあり、調理はお手のもので、ヘルパーと一緒においしいものを作りあげています。趣味は映画観賞とゲーム遊び。「仕事が楽しい（特にお寺の掃除）」と、いきいきと毎日を暮しています。



児童館の子どもからもらいました。

京都新聞でもPR活動されました

本法人の内部監査を受けました

事業活動全般にわたる管理・運営体制及び業務執行状況を適応性、合理性、効率性及び迅速性等の観点から点検、評価し、その結果に基づく改善への取り組みを通じ質の高いサービスを確保することが目的です。業務の振り返りの機会になり、より一層迅速丁寧な支援を目指していきます。

東山事務所 2018年 8月実績

訪問介護

サービス提供責任者：9名 ヘルパー数：48名

ご利用者：285名（うち障害者支援：33名）

居宅介護支援

ケアマネジャー：6名（全て女性）

給付管理件数：174件

今後の予定や取組み

ヘルパー部門

東山事務所では、ヘルパーの育成過程の一環としてキャリアパス研修を実施しています。下半期は現場の同行実習を組み入れて、さらなる介護力の向上を目指して取り組みをしていきます。

ケアマネジャー部門

インフルエンザの予防接種が10月15日から開始される予定です。接種料金の軽減の対象者の方については、東山区役所南館、入口にて申請の受け付けが始まっています。必要な方はお手続きをお願いします。